

## 数値目標及び重要業績評価指標（KPI）の進捗状況について

### 1 数値目標の進捗状況

総合戦略における4つの基本目標に掲げる7項目の数値目標について、計画の最終年度（2019年度）の目標達成に向けた進捗状況をまとめると以下のとおりである。

項目	基準値 (2014年度)	実績値 (2018年度)	目標値 (2019年度)	備考
<b>基本目標Ⅰ 生き生きと働けるしごとを創る</b>				
市内事業所数	14,357事業所 (2014年)	実績値なし	14,550事業所 (2019年)	
市民所得	999,984百万円※ (2012年度)	912,938百万円 (2016年度)	1,080,000百万円	※遡及改定後 841,413百万円
<b>基本目標Ⅱ 新たなひとの流れを生み出す</b>				
社会増（人口動態）	88人 (2014年)	▲177人 (2018年)	600人 (2019年)	
観光交流人口	3,426,000人 (2014年)	3,676,000人 (2018年)	4,090,000人 (2019年)	
<b>基本目標Ⅲ 水戸の未来をリードする若い世代の夢や希望を応援する</b>				
合計特殊出生率	1.51 (2014年)	1.66 (2017年)	1.60 (2019年)	
保育所待機児童数	116人 (2014年)	18人 (2019年)	待機児童ゼロ (2017年度)	各年4月1日現在
<b>基本目標Ⅳ 安全で安心、誰もが快適に暮らせるまちを創る</b>				
生活環境の満足度	73.5% (2012年)	アンケート集計中 (2019年)	78%	アンケート調査 8/2～19

### 2 重要業績評価指標（KPI）の進捗状況

各基本目標に掲げる重要業績評価指標（KPI）について、計画の最終年度（2019年度）の目標達成に向けた2018年度における進捗状況をまとめると以下のとおりである。

基本目標	重要業績評価指標（KPI）の達成度					具体的 事業数
	総数	A	B	C	D	
I 生き生きと働けるしごとを創る	8	4 (3)	2 (3)	2 (1)	— (1)	74
II 新たなひとの流れを生み出す	8	1 (4)	3 (1)	3 (2)	1 (1)	49
III 水戸の未来をリードする若い世代の夢や希望を応援する	9	4 (3)	— (2)	1 (1)	4 (3)	72
IV 安全で安心、誰もが快適に暮らせるまちを創る	10	6 (5)	— (1)	2 (3)	2 (1)	68
計	35	15 (15)	5 (7)	8 (7)	7 (6)	263

（ ）内は、2017年度における達成度の数を表す。

達成度は、A：80%以上 B：40%～80%未満 C：0%～40%未満 D：0%未満

### 3 重要業績評価指標（KPI）に係る有識者会議からの主な意見

・KPIの達成が地方創生につながっているのか評価しにくいいため、その数値が低かったとしても、取組が市の魅力向上に効果が表れているなど、地方創生との関連性が分かりやすい指標を設定すべきである。

・イベント開催回数などのアウトプット指標と歩行者通行量などのアウトカム指標が混在しているので、整理すべきである。

【参考：アウトプットとなっている指標】

基本目標	KPI
Ⅲ 水戸の未来をリードする若い世代の夢や希望を応援する	・市民センター子育て広場開設数 ・放課後学力サポート事業導入校数 ・ワーク・ライフ・バランスの推進に関する市民・事業所への研修会等の実施回数
Ⅳ 安全で安心、誰もが快適に暮らせるまちを創る	・JTI（移住・住みかえ支援機構）マイホーム借上げ制度の市内取扱店舗数 ・茨城県央地域定住自立圏における連携事項数 ・北関東中核都市連携会議における連携事業数